

●第 68 回 湘南科学史懇話会（2014 年 4 月 6 日（日）午後 2 時 00 分～6 時 00 分）

## 福沢諭吉と日本の近代出版

講師：竹中英俊さん（編集者、東京大学出版会常任顧問）

### ●講演趣旨

日本における出版状況は、電子書籍の先行きが見通せないまま、通常書籍の売上も 1996 年をピークに、連続的に減少している。今後、出版と本はどうなるのであろうか。このような状況にあって、日本における近代出版の祖と言いき福沢諭吉に遡って出版を考えてみたい、というのが、今回の懇話会の趣旨である。

福沢諭吉（1835-1901）は、「読む人＝書く人＝作る人」を一身に体現し、「人を育てる」ことに最大の力を注いだ、明治期日本最大のメディア戦略家と呼ぶことができる。福沢諭吉は、自らを「読書渡世人」と称し、日本に「コピーライト＝著作権」という考えを紹介し、また慶応義塾を興し、さらに福沢屋諭吉と名乗って自営出版を始め、ベストセラー『学問のすゝめ』を著し、慶応義塾出版局（のち、慶応義塾出版社）を作り、そして時事新報社を設立した人物である。

今回の懇話会では、このような広義の出版人としての福沢諭吉に焦点をあてて、彼の事績から、今、何を学ぶことができるか、探ることとしたい。

### ●プロフィール

竹中英俊：1952 年生まれ。早稲田大学を 1975 年に卒業。東京大学出版会には卒業以前の 1974 年に就職する。委託製作部門を経て、1980 年に編集部へ異動、1991 年に労働組合執行委員長、1992 年に編集部長、1997 年に編集局次長兼編集部長、2001 年に編集局長兼編集部長、2005 年に常務理事兼編集局長兼編集部長、2008 年に常務理事兼編集局長、2011 年 10 月に常務理事、2012 年 4 月から常任顧問。

編集者としては「横断媒介」をキー概念として、人と人とを結ぶ出版の基点に立った編集企画を目指した。企画・編集に関わった点数は、DVD を含め、404 点。単行本は省略し、シリーズ企画について整理すると以下ようになる。

1980 年代 - : 学派を横断媒介する政治学の編集出版 『現代政治学叢書』全 20

卷 (1988 - 2012)、『講座国際政治』全 5 卷(1989)、『行政学叢書』全 12 卷 (2006 - )、『国際政治学講座』全 4 卷 (2004 - )

1990 年代 - : 専門を横断媒介する地域研究の編集出版 『東アジアの国家と社会』全 6 卷(1992 - 93)、『講座現代アジア』全 4 卷 (1994)、『中東イスラム世界』全 9 卷(1995 - 98)、『現代中国の構造変動』全 8 卷(2000 - 01)、『日英交流史』全 5 卷 (2000 - 01)、『現代南アジア』全 6 卷 (2002 - 03)、『イスラーム地域研究叢書』全 8 卷 (2003 - 05)、『アメリカ文化史』全 5 卷 (2005 - 06)

2000 年代 - : 学問を横断媒介する社会科学・公共哲学の編集出版 『社会科学の理論とモデル』全 12 卷 (2000 - 10)、『公共哲学』全 20 卷(2001 - 06)、『シリーズ物語り論』全 3 卷 (2007)、『公共する人間』全 5 卷 (2010 - 11)

2000 年代 - : 時代を横断媒介する復刊・新装版の編集出版 『新装版 日米関係史：開戦に至る十年』全 4 卷 (2000)、『近代日本の思想家』全 11 卷 (2007 - 08)、『日本政党史論』全 7 卷 (2011)

●日時：2014 年 4 月 6 日 (日) 午後 2 時～6 時

●会場：藤沢市労働会館 〒251-0053 藤沢市本町 1-12-17

電話 0466-26-7811 小田急線「藤沢本町駅」徒歩 10 分、JR「藤沢駅」北口徒歩 15 分 <http://www.fujisawa-rodo.jp/access.html>

●参加費：1,000 円

●連絡先：猪野修治 (湘南科学史懇話会・代表) 〒242-0023 大和市渋谷 3-4-1

TEL/FAX 046-269-8210 email [shujiino@js6.so-net.ne.jp](mailto:shujiino@js6.so-net.ne.jp)

湘南科学史懇話会 <http://www008.upp.so-net.ne.jp/shonan/home.htm>